





# 人生には、遅すぎるなんてひとつもない

“青春”が若者だけの特権だったのは一昔前の話。今や人生100年時代。打ち込むことがあれば、叶えたいことがあれば、いつだって青春を生きることが出来る！ いくつになっても遅すぎるなんてない！ 『スペース カウボーイ』(’00)や『マルタのやさしい刺繍』(’08)、『ジーサンズ はじめての強盗』(’17)のジーサン&バーサンたちのように、シニアが活躍するエンタメ映画が、この令和の時代にも誕生した！

かつて高校ラグビーで青春を謳歌したジーサンたちが、60年ぶりに集結！ マネージャーだったサクラが経営するデイサービス“桜ハウス”が倒産危機と知り一急発起！

衰えなんてなんのその、**恋活！ 青春復活！ 体力復活？** 今の自分達ができることで手助けしようと、試行錯誤の末にたどり着いたのは……**ゲートボール大会に出場して優勝を目指すこと**だった！ けれど、ジーサンたちの前に悪徳ゼネコン企業の陰謀が渦巻き、あっちもこっちもピンチの大連続！ **固いチームワークで困難を乗り越え、桜ハウスを救うことはできるのか？** 笑いあり、希望あり、感動ありのスポ根人情コメディが、きっと日本の未来を明るく照らす！

主演は、『愛のコリーダ』(’76)や『龍三と七人の子分たち』(’15)など昭和・平成・令和と活躍し続ける**81歳**の名優・藤竜也。脇を固めるのは歴戦のつわもの俳優——石倉三郎、大門正明、森次晃嗣、小倉一郎らが、藤と共にスクリーン狭しと大暴れ。さらに田中美里や山口果林も“**チームさくら組**”の一員として筆を添える。他にも、本田望結、壽雄三太夫、そして生前ゲートボール愛好家としても知られていた落語家・三遊亭円楽が名を連ねた。世代を超えて、オールエイジにしっかり響く！ **超ベテラン俳優たちが繰り広げる勤善懲悪、人情喜劇が、今年、大フィーバーの予感。**



藤 竜也  
 石倉三郎 大門正明 森次晃嗣 小倉一郎  
 田中美里 本田望結 木村理恵 / 赤木悠真 川俣しのぶ 中村 錦 直江喜一  
 特別出演：壽雄三太夫 友情出演：三遊亭円楽 / 山口果林  
 監督・脚本・編集：野田孝典 音楽：安部 貢  
 主題歌：ReI(Smile) with 藤原さくら / Rainy Records/Universal Music  
 製作：村岡克彦 太田和宏 アソシエイトプロデューサー：野村勝彦 キャスティングプロデューサー：牛井 勉 ラインプロデューサー：道上悠寸志  
 脚本協力：高橋俊郎 一見平 撮影監督：高橋武治 照明：上原正清 美術：真山和久 録音：種津誠広 衣装：江口久美子 スタylist：黒川小真  
 ヘアメイク：風車麻衣子 音楽効果：佐藤祐美 VFX：榎田貴大 総監製：岩口昌史 制作担当：石井信之 企画協力：オフィスあつたほーむ  
 配給：東京テアトル 企画・制作プロダクション：ファースト 制作：「それいけ！ゲートボールさくら組」製作委員会(ファースト・東京テアトル)  
 特別協賛：Dr.Recella 協力：公益財団法人日本ゲートボール協会 宇都宮ゲートボール連盟 宇都宮市立映画学校  
 ©2025「それいけ！ゲートボールさくら組」製作委員会 gateball-movie.jp

## NPO法人埼玉映画ネットワーク 映画上映会 第348回シネマスタジオ藤

【日 時】 2025年 8/28(木) ①10:30~12:30 ②14:30~16:30 ※上映時間108分

【会 場】 蕨市民会館 コンクレホール(JR蕨駅・徒歩10分)

【料 金】 一般1100円/小中高生600円/(当日券のみ) 9時30分より全ての上映回分を販売開始

【問合せ】 048-762-9407(NPO法人埼玉映画ネットワーク)



主催 NPO法人埼玉映画ネットワーク 共催 蕨市民会館